ナーシングストレッチャー
ＮＳＴ－２

取 扱 説 明 書

この度は弊社製品をお買い求めいただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を
必ずお読みください。なお、内容の確認がいつでもできるよう、
この取扱説明書は、大切に保管してください。

村中医療器株式会社

― 目次 ―

［1］表示記号のご説明 ・・・・2

［2］まえがき ・・・・2

［3］ナーシングストレッチャー ＮＳＴ－２について
〈3．1〉使用目的 ・・・・3
〈3．2〉特長 ・・・・3
〈3．3〉各部の名称 ・・・・4

［4］ご使用の前に
〈4．1〉安全上の注意 ・・・・5
〈4．2〉使用前点検 ・・・・6

［5］操作方法
〈5．1〉ボトムの高さ調節 ・・・・7
〈5．2〉ブレーキ ・・・・8
〈5．3〉サイドレール ・・・・9
〈5．4〉移載方法 ・・・１１
〈5．5〉安全ベルト ・・・１２
〈5．6〉背受けの角度調節 ・・・１３
〈5．7〉方向規制 ・・・１４
〈5．8〉ボンベ受け ・・・１４
〈5．9〉ユーティリティートレー ・・・１５
〈5．10〉ガートル架 ・・・１６
〈5．11〉ガートル架アダプター（オプション） ・・・１７

［6］日常のお手入れ
〈6．1〉お手入れ方法 ・・・１８
〈6．2〉点検内容 ・・・１８
〈6．3〉消耗部品 ・・・１９

［7］トラブルシューティング ・・・１９

［8］アフターサービスについて ・・・２０

［9］仕様 ・・・２０

［１０］保証
保証規定・品質保証書 ・・・２１

［１］表示記号のご説明

本機及びこの取扱説明書に表示されている記号及び言葉は、下記の意味があります。
十分にご理解の上、安全にご使用ください。

⚠ ： 注意事項を表しています。
⃠ ： 禁止事項を表しています。
❗ ： 要請事項を表しています。

⚠警告 ： お取り扱いを誤った場合、重大事故につながる可能性があります。
⚠注意 ： お取り扱いを誤った場合、けがをする可能性、及び本機の故障につながる可能性があります。
注意 ： 本機の故障を防止するための注意事項や、本機をより快適にご使用いただくためのアドバイスなどが書かれてあります。

なお、取扱説明書、本機貼付ラベルの紛失あるいは損傷などがありましたら、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

［２］まえがき

この取扱説明書は、ナーシングストレッチャー ＮＳＴ－２(本文中では「本機」とする)をご使用いただくためのガイドブックです。この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解の上、安全にご使用くださいますようお願い致します。

製品の改良などにより、取扱説明書の内容が製品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。お買い上げの製品またはこの取扱説明書の内容につきましてご質問などがございましたら、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

安全に関する注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的な保守が必要です。この取扱説明書に示されている内容をよくお読みになり、十分にご理解の上、安全にご使用くださいますようお願い致します。

また、この取扱説明書に記載されている使用方法及び安全に関する注意事項は、本機を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。この取扱説明書に記載されていない使用方法は絶対に行わないでください。

［３］ナーシングストレッチャー　ＮＳＴ－２について

〈３．１〉使用目的

本機とベッドとを重ねることができ(オーバーラップ方式)、移載を安全かつ楽に行えるストレッチャーです。

〈３．２〉特長

・ 本機に載せた状態で患者さんに心臓マッサージが行えます。(心肺蘇生用背板などを併用ください)

・ 背受けが０～７０°の間で無段階に調節できますので、患者さんの身体状況に合わせてご使用いただけます。(片側のみ)

・ サイドレールは樹脂製の大きな面構造ですから、移動時も安心です。また、水平位置でも固定でき、上肢台としてもご使用いただけます。

・ ボトムの下に装備したフックに、尿バッグや排液バッグなどを簡単に取り付けできます。

・ ブレーキは、４輪トータルストッパーです。左右どちらからでも操作でき、４輪すべてのキャスターをワンロックで固定(または解除)できます。

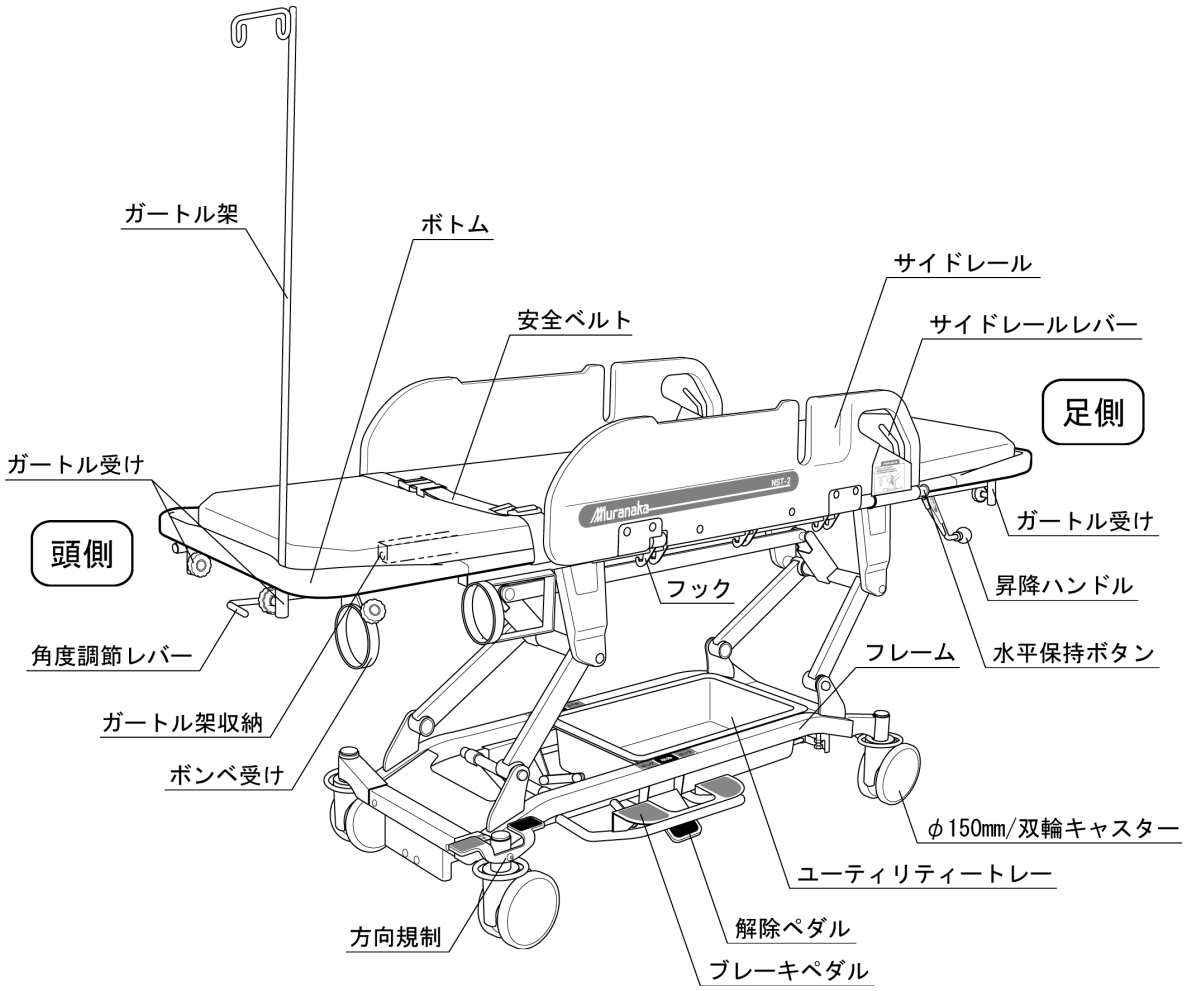
・ 静音設計のブレーキにより、静かなブレーキ操作が行えます。

・ φ１５０mm/双輪キャスターにより、搬送が楽に行えます。

・ キャスターの方向規制により、直進移動が楽に行えます。

・ 昇降ハンドルを回すことで、ボトムの上昇・下降が行え、任意の高さに調節することができます。

〈３．３〉各部の名称


ガートル架
ボトム
サイドレール
安全ベルト
サイドレールレバー
足側
ガートル受け
頭側
ガートル受け
フック
昇降ハンドル
角度調節レバー
フレーム
水平保持ボタン
ガートル架収納
ボンベ受け
φ150mm/双輪キャスター
ユーティリティートレー
解除ペダル
方向規制
ブレーキペダル

［4］ご使用の前に

〈4．1〉安全上の注意

本機を安全にご使用いただくために、下記の注意事項は必ずお守りください。

安全上の注意

⚠警告

❶本機貼付ラベルの内容は、安全上、及び本機を正しくご使用いただくために、非常に重要ですので必ずお守りください。

⃠本機は、耐荷重１４０ｋｇです。積載重量（酸素ボンベなどの付属品を含む）が１４０kgを超えて使用しないでください。

⃠本機は、１人用に設計されております。お子様といえども、必ずお１人の方にご使用ください。

❶本機を使用する場合は、周囲の安全に十分気を付けてください。

❶操作するときは、患者さんの様子を見ながらゆっくりと操作してください。少しでも患者さんに異常が見られたときは、すぐにその操作をおやめください。

❶患者さんを本機に載せているときは、ボトムの中央に寄せて、常に安全ベルトを着用してください。

❶患者さんの搬送や本機を移動するときは、必ず両側のサイドレールを立ててください。また、患者さんを移載するときや、サイドレールを水平保持するとき以外も必ず両側のサイドレールを立ててください。

❶患者さんを載せたまま、本機から離れないようにしてください。やむを得ず離れる場合は、必ずブレーキをかけてください。また、ブレーキがかかっていることをご確認ください。

❶ブレーキをかけて本機を固定する場合は、床面に傾斜のない所をお選びください。

⃠患者さんの搬送時は、急な方向転換などしないでください。患者さんに余計な振動を与えないでください。

⃠本機の改造は思わぬ事故につながる恐れがありますので、改造はしないでください。

⚠注意

❶キャスターは消耗部品です。ガタガタしはじめたらご使用を中止し、キャスターを交換してください。

〈4．2〉使用前点検

・ご使用になる前は、必ず毎回点検してください。
・使用前点検の点検項目をすべてクリアした場合に限りご使用ください。
・ひとつでもクリアできない場合は、ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。

点検項目		処理方法
ブレーキはかかりますか。 （かからないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
昇降ハンドルで、高さ調節は正常にできますか。 （できないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
サイドレールを立てた際に確実にロックされていますか。 （ロックされないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
背受けの角度を調節した際に確実にロックされていますか。 （ロックされないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
使用前点検　ＯＫ！		

⚠注意

上記の使用前点検に記載されていること以外でも、おかしいなとか、今までと違うような気がした場合は、絶対に使用せず、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。

お客様の判断で取扱説明書に記載されていない内容の処理をされた場合は、弊社では責任を負いかねます。

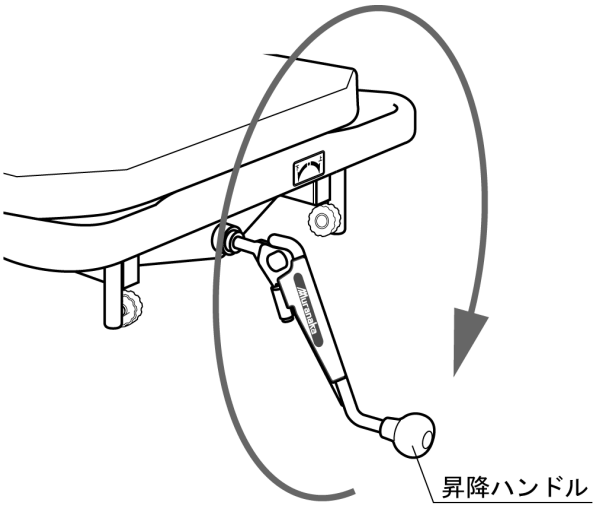
［５］操作方法

〈５．１〉ボトムの高さ調節

⚠注意	・ボトムの高さを調節するときは、周囲及びボトムの下に障害物がない状態にしてから操作してください。 ・ユーティリティートレーから物がはみだした状態では、ボトムの高さを調節しないでください。 ・・・昇降部に挟み込まれ、故障や、思わぬ事故の原因になります。 ・昇降ハンドルは、使用しないとき必ず収納してください。 ・・・移動中ぶつけて破損する恐れがあります。 ・昇降ハンドルを回すときは、折りたたみ方向に力を入れての操作はしないでください。 ・・・昇降操作中に折りたたみが起こりボトムと干渉することがあります。

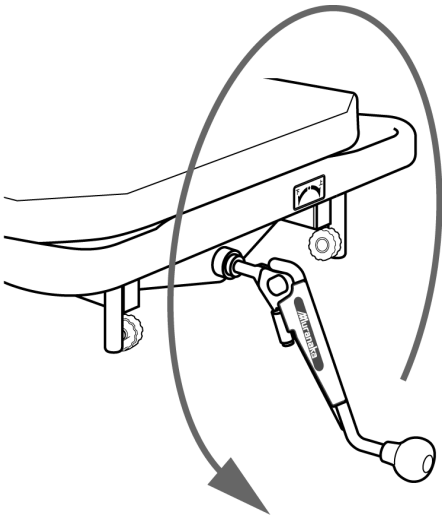
【上昇させるとき】

昇降ハンドルを時計回りに回します。



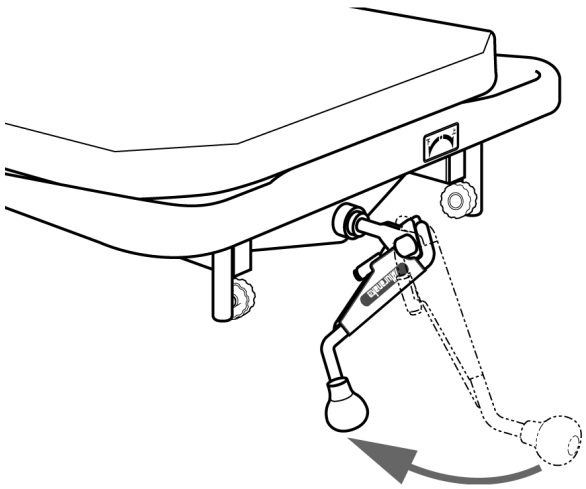
【下降させるとき】

昇降ハンドルを反時計回りに回します。



【昇降ハンドルを収納させるとき】

昇降ハンドルをボトムの下に折りたたみます。

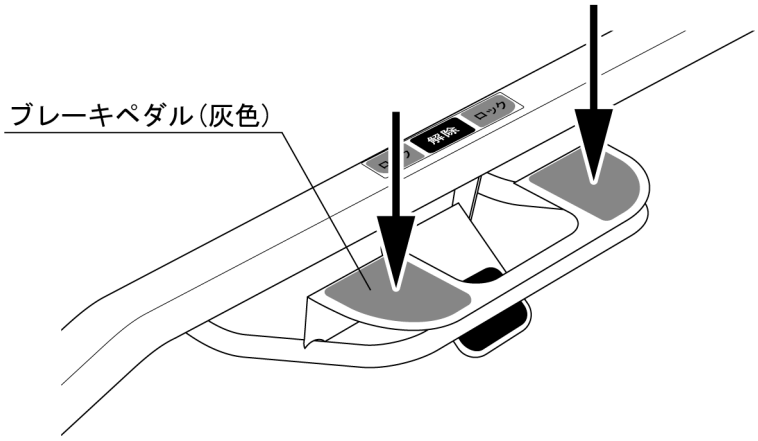


〈５．２〉ブレーキ

⚠注意	ブレーキペダルの上に乗ったり、物が乗りかからないようにしてください。 ・・・思わぬ事故や、故障の原因になります。

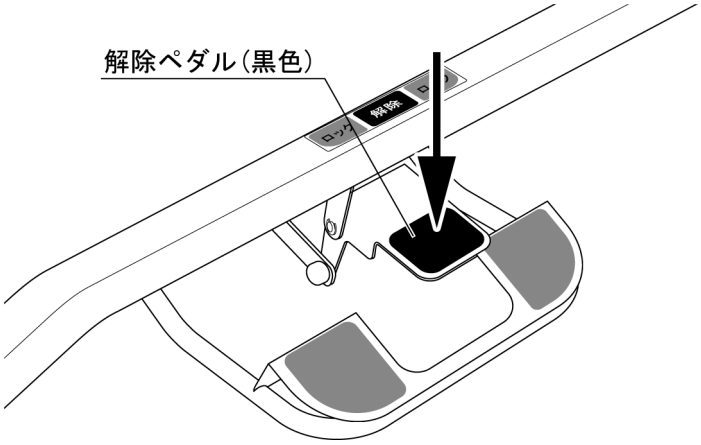
【ロックするとき】

ブレーキペダル（灰色）を踏み込みます。



【解除するとき】

解除ペダル（黒色）を踏み込みます。



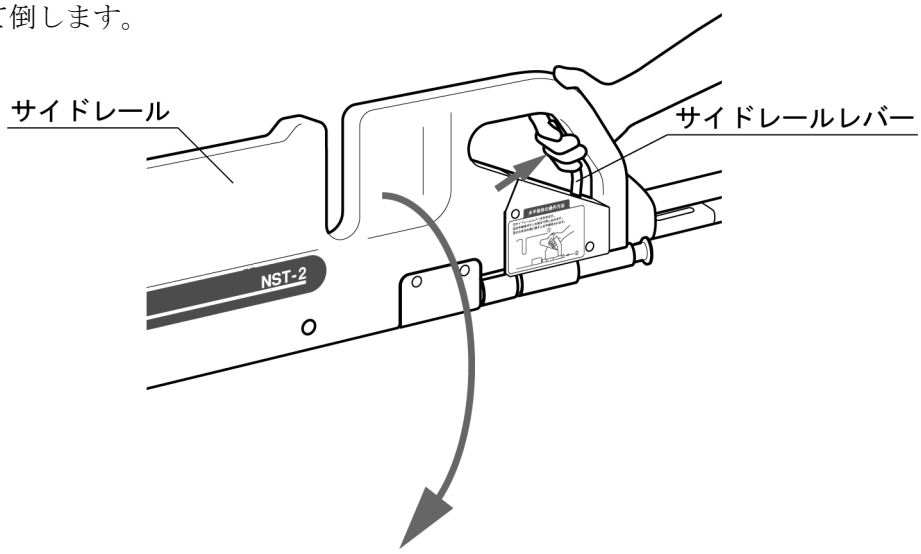
〈5．3〉サイドレール

・ 外側に向かって倒したり、水平保持ができます。

⚠注意	・患者さんの搬送や本機を移動するときは、必ず両側のサイドレールを立ててください。また、患者さんを移載するときや、サイドレールを水平保持するとき以外も必ず両側のサイドレールを立ててください。 ・サイドレールを立てた際、ロックが確実にでき、倒れないことを確認してください。 ・サイドレールに寄りかかったり、立ち上がる際の支えにしないでください。 ・・・破損や、事故の原因になります。 ・サイドレールレバーや水平保持ボタンは、必要以上に強く操作しないでください。

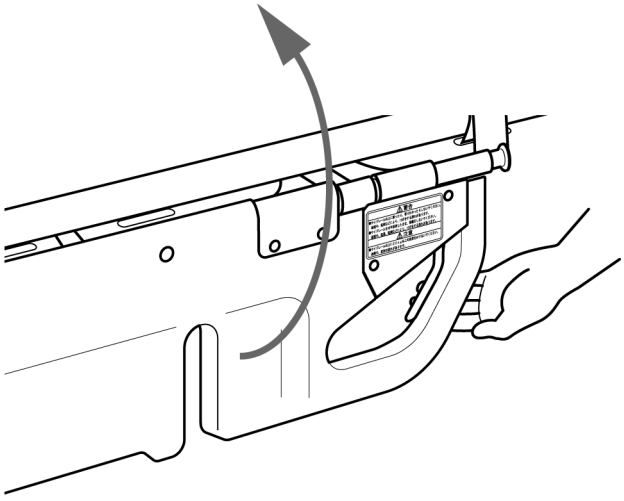
【解除するとき】

サイドレールレバーを引き、
そのまま外側に向かって倒します。



【ロックするとき】

サイドレールをそのまま戻すと、
立った状態でロックがかかります。

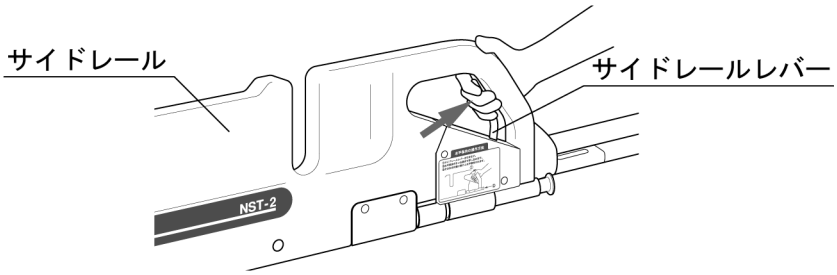


【水平保持するとき】

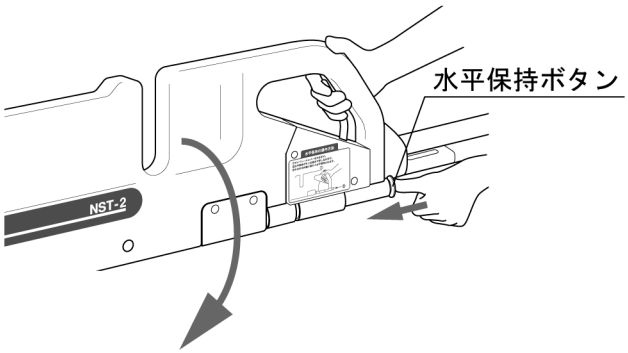
⚠警告	・サイドレールの上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。 ・・・破損や、転倒などにより、けがをする恐れがあります。 ・サイドレールを水平保持したまま、移載をしないでください。 ・・・破損や、転落、転倒などにより、けがをする恐れがあります。

⚠注意	サイドレールの上に２０ｋｇを超える負荷をかけないでください。 ・・・故障や、変形の恐れがあります。

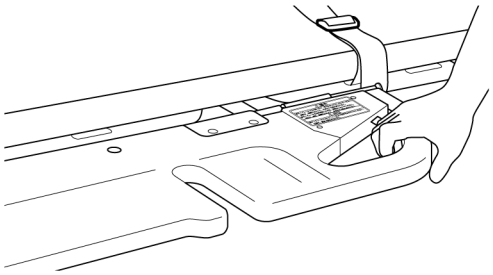
①サイドレールレバーを引きます。



②サイドレールレバーを引いたままの状態で、
水平保持ボタンを奥まで押し込みます。

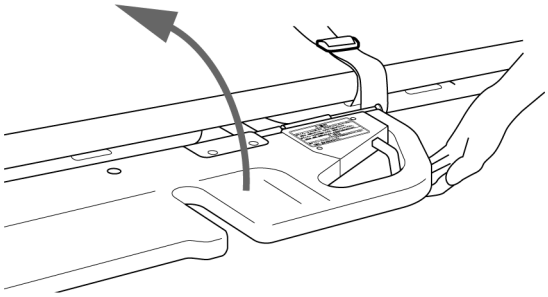


③そのまま外側に倒すと水平保持されます。



【水平保持を解除するとき】

サイドレールをそのまま戻すと水平保持が解除
され、立った状態でロックされます。

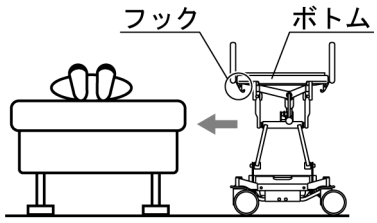


〈５．４〉移載方法

⚠注意	移載方法を十分に練習してからご使用ください。 ･･･移載方法を守っていただかないと、思わぬ事故につながる恐れがあります。

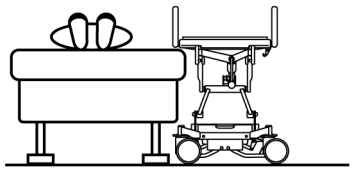
(一例)

① ベッドの上面すれすれに、本機のボトムを押し込みます。



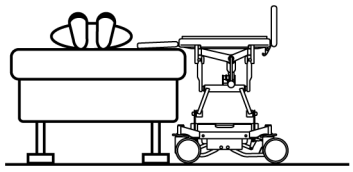
注意	ボトム下のフック（尿あるいは排液バッグ用）はベッドと重ね合わせると自動的に収納されます。

② ベッドの布団になじむようにボトムの高さを調節し、ブレーキをかけます。



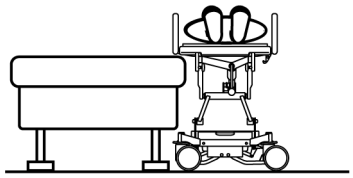
⚠注意	ボトムの高さをベッドに合わせたら、必ずブレーキをかけて本機が動かないことを確認してください。

③ サイドレールをベッドの上に倒します。



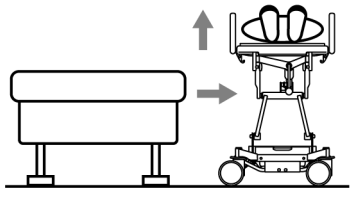
⚠警告	サイドレールを水平保持したまま、移載はしないでください。

④ 患者さんを本機に移載し、サイドレールを立てます。

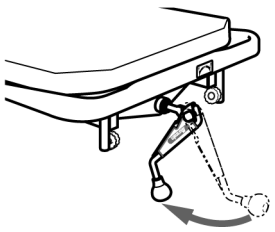


⚠警告	患者さんを本機に載せているときは、ボトムの中央に寄せて、常に安全ベルトを着用してください。

⑤ ボトムとベッドにすき間ができるまで上昇させ、ブレーキを解除し､引き出します。



⑥ 移動しやすい高さに昇降させ､昇降ハンドルを収納します。



⚠注意	昇降ハンドルは、使用しないとき必ず収納してください。

〈５．５〉安全ベルト

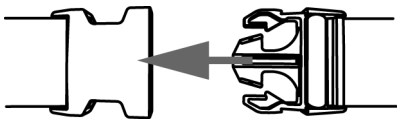
・ 安全ベルトの脱着は、バックル部分で行えます。
・ 安全ベルトを着用したとき、握りこぶし１つ入るくらいの長さに調節してください。

⚠警告	安全ベルトは、患者さんの落下を防ぐためのものです。患者さんを載せているときは、常に安全ベルトを着用してください。

⚠注意	安全ベルトを着用したときは、軽く引っ張ってみて、確実に付けられているか確認してください。

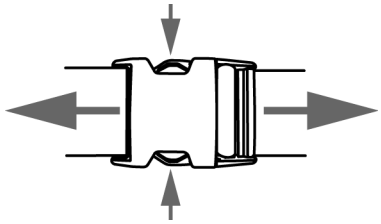
【付けるとき】

バックルを合わせて押し込みます。



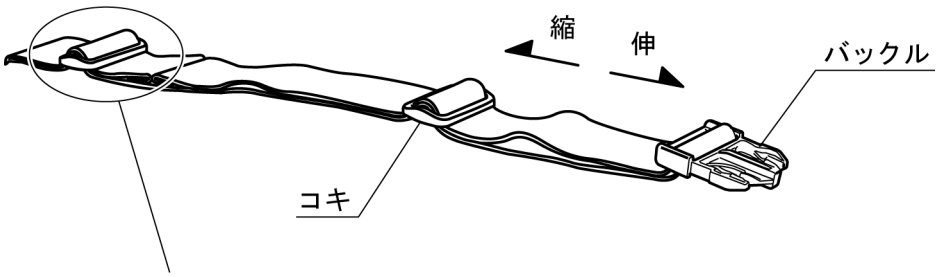
【外すとき】

バックルの両側を押さえて引き抜きます。



【長さを調節するとき】

バックル部でベルトの長さを調節します。
（コキは余ったベルトをまとめるために使用します。）



このコキはボトムに各ベルトを止めるためのコキです。
バックル部での調節が足りない場合のみずらしてください。

〈５．６〉背受けの角度調節

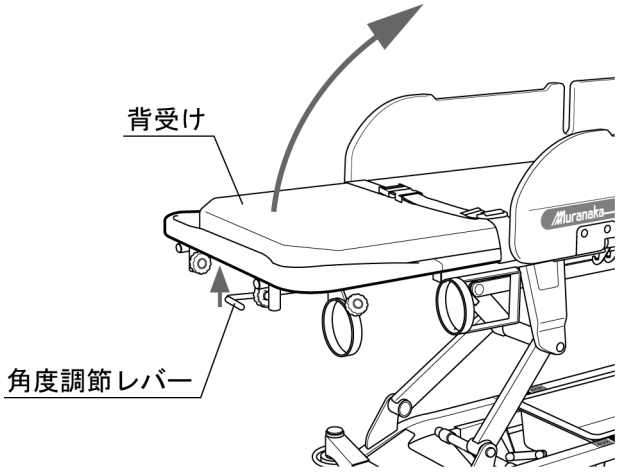
・患者さんの身体状況に合わせて、背受けの角度を０～７０°の間で無段階に調節できます。

⚠警告	・背受けの角度を調節する際は、背受けをしっかり持って、ゆっくりと動かしてください。また、背受けが確実に止まっていることを確認してから手を離してください。 ・・・患者さんに衝撃を与えたり、本機の故障の原因になります。 ・心臓マッサージを行う際は、背受けの角度を０°（水平）にしてください。 ・・・背受けに角度が付いた状態で行うと故障や、思わぬ事故の原因になります。

⚠注意	背受け側にガートル架を取り付けるときは、背受けの角度を０°（水平）にしてください。 ・・・背受けに角度が付いた状態でのご使用は、故障や、思わぬ事故の原因になります。

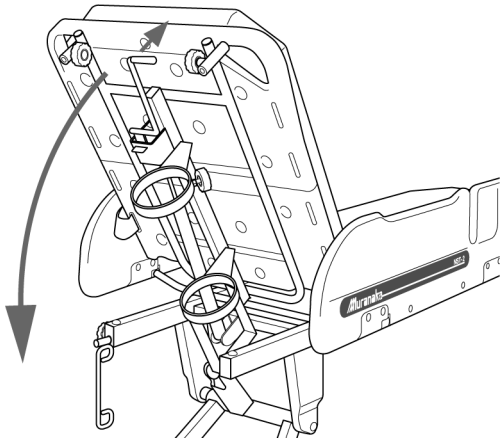
【上げるとき】

角度調節レバーを押し上げ、そのまま背受けをゆっくりと持ち上げます。



【下げるとき】

角度調節レバーを押し上げ、そのまま背受けをゆっくりと下げます。

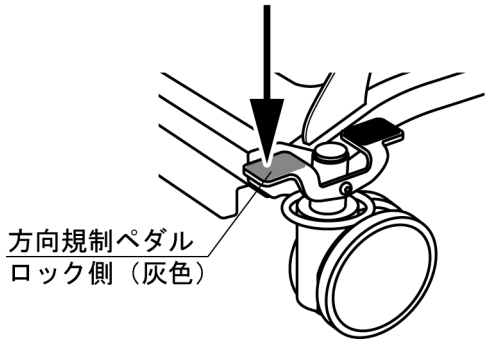


〈５．７〉方向規制

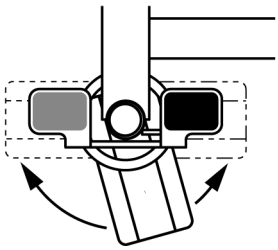
・ 長い距離を移動するときなど、方向規制を使用することにより直進移動が楽に行えます。

【方向規制をかけるとき】

ロック側（灰色）のペダルを踏み込みます。

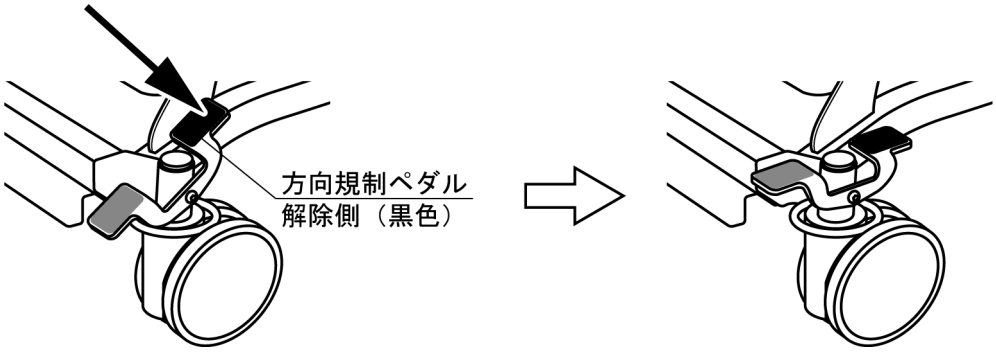


この状態で、キャスターが本機と平行になると自動で方向規制がかかります。



【方向規制を解除するとき】

解除側（黒色）のペダルを水平位置に戻るまで踏み込みます。



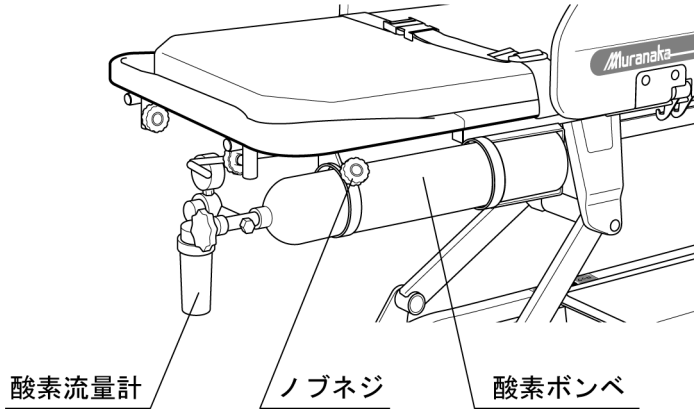
〈５．８〉ボンベ受け

注意	酸素ボンベを挿入する際は、酸素流量計をぶつけて破損しないよう気を付けてください。

⚠注意	酸素ボンベはノブネジでしっかりと固定してください。

【固定するとき】

ボンベ受けの奥までボンベを挿入し、ノブネジでしっかりと固定してください。



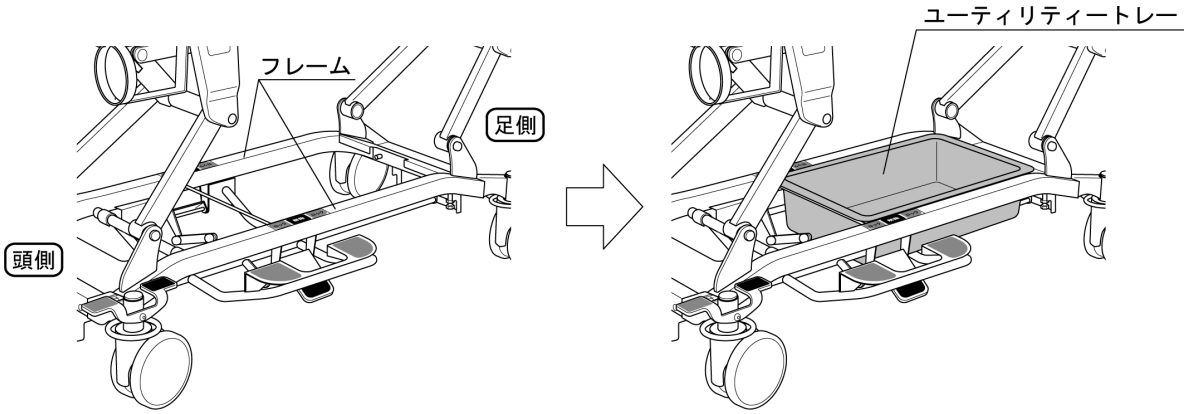
〈5．9〉ユーティリティートレー

・フレームにユーティリティートレーを装備し、患者さんの荷物などを同時に搬送できます。

⚠注意	・標準装備品以外のユーティリティートレーを取り付けないでください。 ・ユーティリティートレーは所定の位置にきちんと収まるように取り付けてください。 ・ユーティリティートレーから物がはみだした状態では、ボトムの高さを調節しないでください。 ・・・昇降部に挟み込まれ、故障や、思わぬ事故の原因になります。

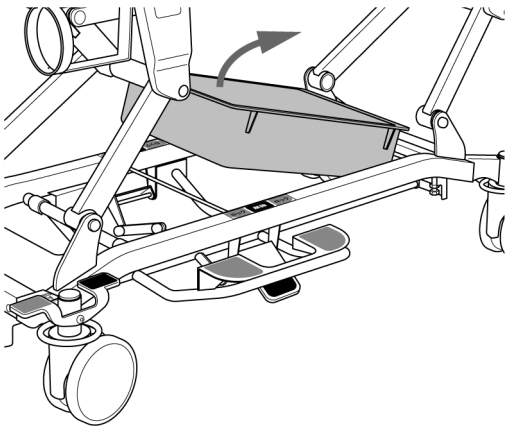
【取り付けるとき】

ユーティリティートレーをフレームに取り付けます。



【取り外すとき】

そのままユーティリティートレーをフレームから持ち上げます。

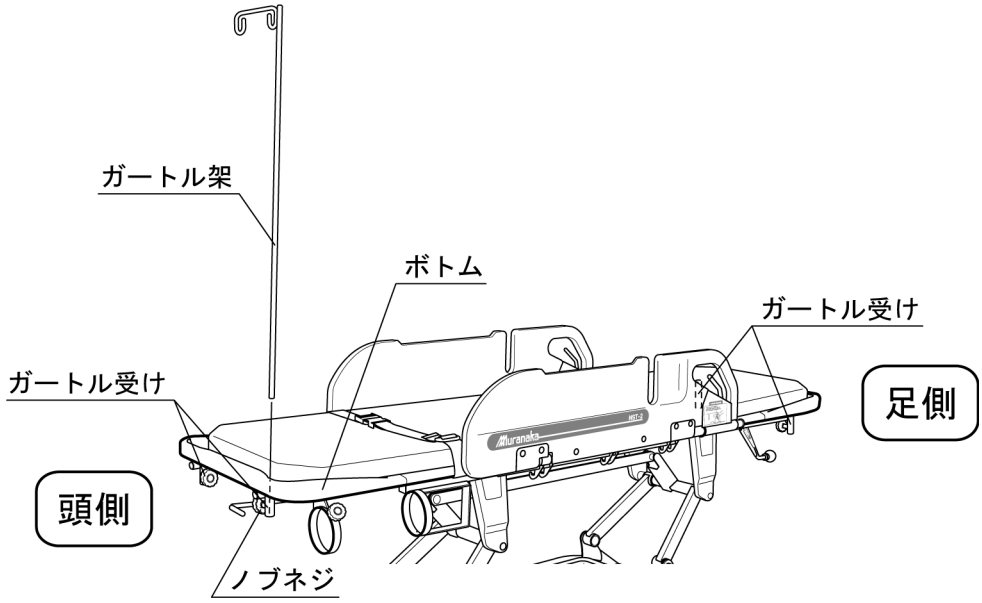


〈５．10〉ガートル架

【固定するとき】

⚠注意	頭側にガートル架を取り付けるときは、背受けの角度を０°（水平）にしてください。 ・・・背受けに角度が付いた状態でのご使用は、故障や、思わぬ事故の原因になります。

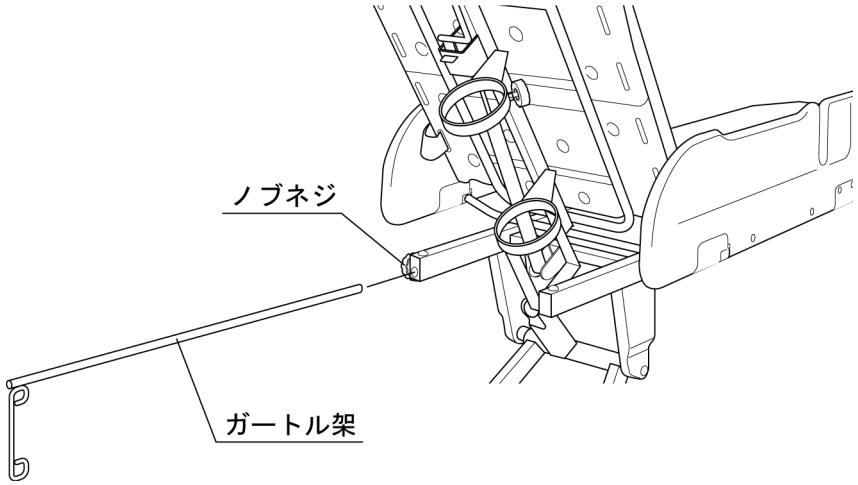
下図のようにボトム四隅のガートル受けに、奥までガートル架を挿入し、ノブネジでしっかりと固定してください。



【収納するとき】

⚠注意	ガートル架を所定の収納場所以外（フレームやユーティリティートレーの上など）に放置しないでください。 ・・・ボトムの高さを調節した際に、昇降部に挟み込まれ、故障や、思わぬ事故の原因になります。

下図の収納場所に差し込み、ノブネジでしっかりと固定してください。



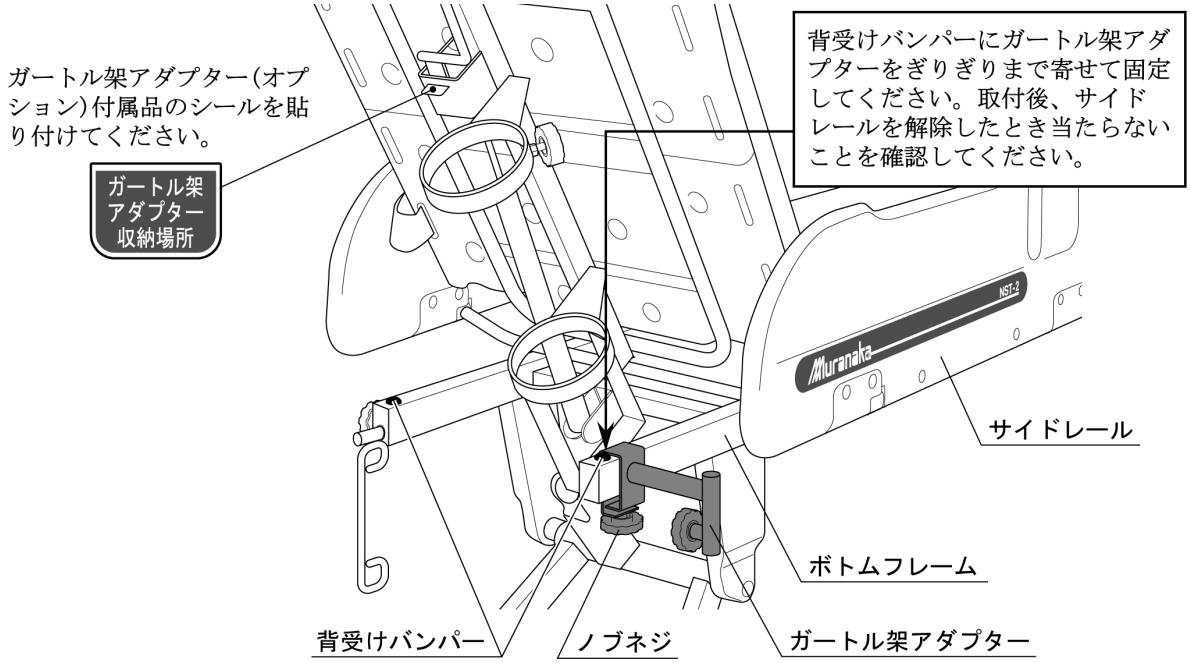
〈５．11〉ガートル架アダプター（オプション）

・背受けの角度調節に関係なくガートル架を取り付けできます。また、本機の左右どちらでも取付が可能です。

【固定するとき】

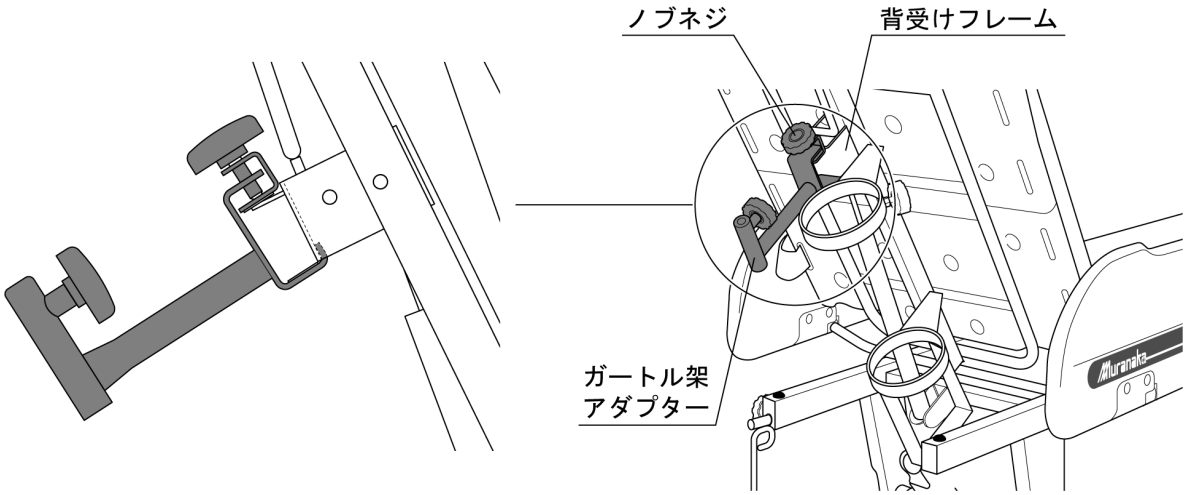
下図のように、背受けを上げ、ガートル架アダプターを左右どちらかのボトムフレームに固定します。ノブネジがゆるまないようしっかりと固定してください。

注意	ボトムフレームに固定するときは、背受けバンパーにぎりぎりまで寄せて固定してください。また、取付後、サイドレールを解除したとき、ガートル架アダプターとサイドレールが当たらないことを確認してください。



【収納するとき】

下図のように使用しないときは、背受けフレームに固定し、収納できます。



⚠注意	ノブネジがゆるまないようしっかりと固定してください。 ・・・ノブネジがゆるむと脱落する恐れがあります。

［６］日常のお手入れ

本機は、病院や施設で使用するものです。そのため、本機を清潔に保つ必要があります。本機のお手入れは、ご使用後または２～３日おきに行うことをお勧め致します。また、お手入れされるときは各部の点検も行っていただきますと、トラブルを未然に防ぐこともでき、より安全にご使用いただけます。この点検は、お手入れ時だけではなく、ご使用前にもされることをお勧め致します。

お手入れ方法、点検内容は以下の通りです。

〈６．１〉お手入れ方法

・本機（マットを含む）は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってきれいに拭いてください。その後乾いた布で拭き取ってください。

⚠注意	・中性洗剤以外の薬品を使用してのお手入れは行わないでください。 ・・・本機の劣化や破損の原因になります。 ・熱湯や高温スチーム、水洗いなどによるお手入れは行わないでください。 ・・・本機の劣化や破損の原因になります。

〈６．２〉点検内容

・以下の点検項目をすべてクリアした場合に限りご使用ください。

・ひとつでもクリアできない場合は、ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。

点検項目		処理方法
ブレーキはかかりますか。 （かからないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
昇降ハンドルで、高さ調節は正常にできますか。（ボトムに負荷をかけたとき、昇降ハンドルが自然に下降する方向に回転しませんか。） （できないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
サイドレールを立てた際に確実にロックされていますか。 （ロックされないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
背受けの角度を調節した際に確実にロックされていますか。 （ロックされないとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
ご使用中、気になるガタつきはありませんか。 （あるとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
ご使用中気になる音はしませんか。 （音がするとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
↓OK		
消耗部品は大丈夫ですか。 （交換時期になっているとき→NO）	→ NO	ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせの上、お早めに交換してください。

⚠注意
前ページの点検項目に記載されていること以外でも、おかしいなとか、今までと違うような気がしたときは、絶対に使用せず、お買い上げの販売店あるいは弊社までご連絡ください。 お客様の判断で取扱説明書に記載されていない内容の処理をされた場合は、弊社では責任を負いかねます。

〈6．3〉消耗部品

・定期点検時に消耗部品が下記の交換時期になっていないか確認してください。

・交換時期に該当するものについては、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせの上、お早めに交換してください。

品　　名	交　換　時　期
キャスター	しっかり固定されているのにガタガタしはじめたとき。 タイヤの表面が劣化したとき。
安全ベルト	ほつれや切れ目が出てきたとき。ひどく汚れたとき。
マット	ほつれや破れが出てきたとき。ひどく汚れたとき。

※　消耗部品は保証外と致します。

［7］トラブルシューティング（異常な場合の処理）

・下記以外のトラブル（異常）・原因の場合、また、下記の処置では解決しなかった場合は、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。トラブル解決までは、絶対に使用しないでください。

トラブル項目	主な原因	処置
上昇しない。	１番上に上がっています。	
下降しない。	１番下に下がっています。	
キャスターがガタガタする。	キャスターの劣化。	ご使用を中止し、新しいキャスターに交換してください。
ブレーキがかからない。		ご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。
ボトムがガタガタする。	ボルトのゆるみ	
昇降部がガタガタする。	ボルトのゆるみ	
角度調節のロックがかからない。	ガススプリングの故障	
サイドレールのロックがかからない。		
サイドレールが水平保持できない。		
異音がする。		

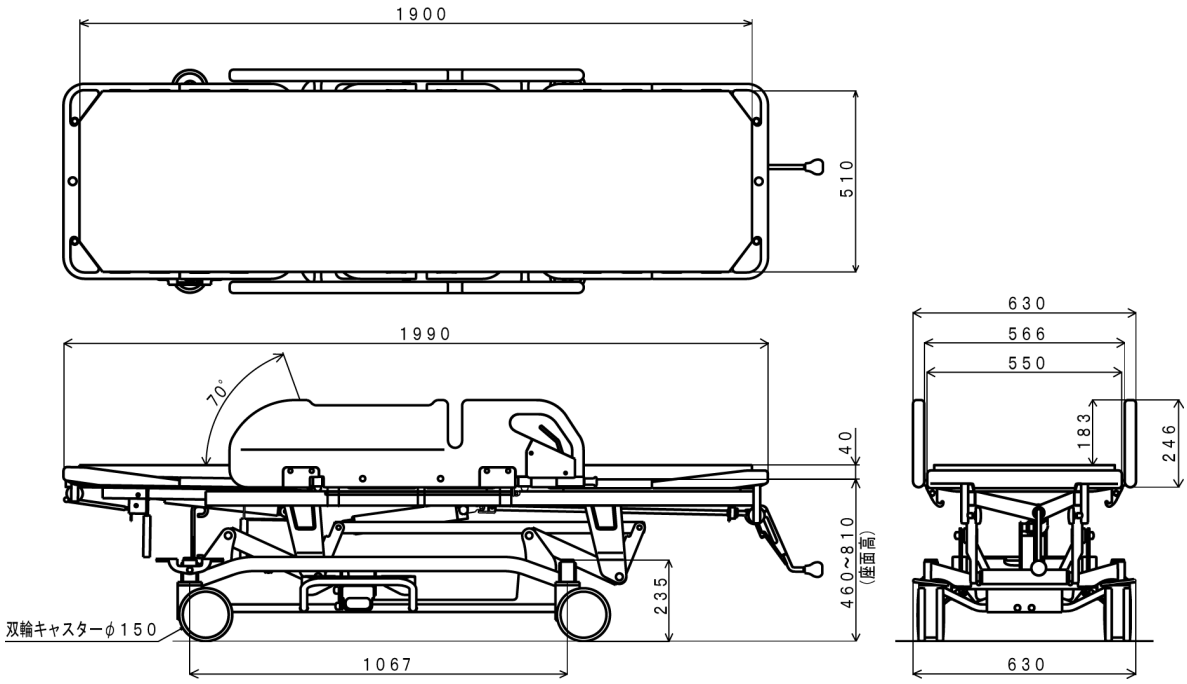
［８］アフターサービスについて

● 修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容
商品名・製造番号 ご芳名・ご住所・TEL お買い上げ店・お買い上げ日 故障、または異常の内容（できる限り詳しくお願い致します。）

［９］仕様



高さ（床から座面まで）	４６０～８１０　ｍｍ
全長（背受けを水平にした場合）	１９９０　ｍｍ
全幅	６３０　ｍｍ
背受けの角度	０～７０°
本機重量	約７４　ｋｇ
耐荷重	１４０　ｋｇ

［１０］保証

保証規定

1. 取扱説明書・本機貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、お買い上げ日より三年以内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
   (ニ) 本書の提示がない場合。
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合又は字句を書替えられた場合。
   (ヘ) 消耗部品。
   (ト) 故障の原因が本品以外に起因する場合。
   (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障及び損傷。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、ナーシングストレッチャーをお買い求めいただきありがとうございました。本品は厳重な検査を行い、高品質を確保しております。しかし通常のご使用において、万一不具合が発生した場合は、保証規定により、お買い上げ日より三年間は無償修理いたします。

※製品の保証は日本国内での使用に限ります
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては必ず販売店にて記入捺印をお受けください。

商品名:ナーシングストレッチャー NST-2 製造番号： ご芳名	お買い上げ店名 印
ご住所 TEL. ( )	住所 TEL. ( )
	お買い上げ日 年 月 日

製造販売業者：村中医療器株式会社
〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号
ＴＥＬ：0725-53-5546

Muranaka
MEDICAL INSTRUMENTS Co., Ltd.

村中医療器 株式会社

http://www.muranaka.co.jp/

製造販売業者：村中医療器株式会社
〒594-1157　大阪府和泉市あゆみ野二丁目８番２号
ＴＥＬ：0725-53-5546

NST2-98-200-2c